

令和元年度下半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市日光コミュニティセンター	所管課	男女共生・生きがい推進課
所在地	岐阜市日光町九丁目1番地3		
指定管理者名	岐阜市日光コミュニティセンター運営委員会		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料 (年額)	18,613,768円(令和元年度)		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、快適で住みよい地域社会の形成に寄与すること		
施設概要	敷地面積 3,838.26㎡ 鉄筋コンクリート造2階建て 延床面積 2,023.90㎡ 多目的室、教養娯楽室、集会室、会議室、サークル室、大集会室、駐車場 岐阜市日光事務所(併設施設)、岐阜市日光ふれあい保健センター(併設施設)、岐阜市日光児童センター(併設施設)		

●利用状況

		R01 下半期	R01 上半期	H30 下半期	H30 上半期	H29 下半期
利用者数(単位:人)		27,152	30,298	30,534	31,315	30,687
各室稼働状況(%)	多目的室	61.2	70.5	75.5	73.9	71.5
	教養娯楽室	16.4	15.4	15.9	15.9	30.5
	集会室	61.8	80.1	82.1	80.9	80.8
	会議室	47.4	59.0	65.6	61.8	72.2
	サークル室	94.7	83.3	93.4	91.1	96.0
	大集会室	79.6	95.5	97.4	93.0	94.7

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①適切な運用が行われている。 ②職員設置等要綱に基づき、適切な配置をしている。 ③サークル発表会等のチラシを作成し、構成地域の地域住民に周知している。 ④アンケートを実施するとともに、窓口等で利用者の意見を聞いて、可能な限り迅速に対応している。
自主事業・提案事業	下記自主事業の実施 ①4地区高齢者グランドゴルフ大会(5月) ②サークル発表会(6月) ③コミセン講座(2講座)(9～12月) ④防災訓練(6月、11月) ⑤コミセンだより発行(2月) ⑥サークル代表者会議(3月)	①5月14日島西運動場120名 ②6月9日 21サークル 235名 ③11月・木目込み人形講座 2月・絵手紙講座 ④5月 12月 ⑤2月15日号 1500部 ⑥2月27日・新型コロナウイルス対応で資料郵送に切り替え

施設管理	日常点検 ①消防設備点検(自主点検) ②不審者、危険物(自主点検) 法定点検 ①昇降機保守点検(年1回) 定期点検 ①昇降機保守点検(年12回)	日常点検 ①特記事項なし ②特記事項なし 法定点検 ①10月実施 定期点検 ①10/8、11/19、12/17、1/10、2/18、3/4に実施
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施	日常点検の中で施設及び備品の状況を適切に把握し、不具合箇所が発見された場合は迅速に対応している。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市コミセン条例に基づき実施 ②年2回の避難訓練を実施 ③関連法令を遵守 上記により問題は発生していない

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	令和2年2月1日～2月29日 (47件)
利用者アンケートの実施結果	◎利用した部屋 多目的室20.4%、教養娯楽室0.0%、集会室10.2%、会議室20.4%、サークル室4.1%、大集会室44.9% ◎スタッフの対応 満足38.3%、やや満足27.7%、普通31.9%、やや不満2.1%、不満0.0% ◎施設や設備の管理状況(整理整頓、壊れた箇所の有無など) 満足36.2%、やや満足25.5%、普通36.2%、やや不満2.1%、不満0.0% ◎全体的な満足度 満足44.7%、やや満足19.2%、普通34.0%、やや不満2.1%、不満0.0% ◎性別 男性 10.6%、女性 89.4% ◎年代 20歳未満0.0%、20代0.0%、30代2.1%、40代2.1%、50代14.9%、60代25.5%、70代40.4%、80代以上14.9%
利用者からの要望・苦情と対処・改善	○空調の調子が悪い → 空調設備が古く微調整は不可だがこまめなON,OFFなど効率的な管理に努める。 ○使用料が高い → 市条例で定められている.意見は市に報告する ○駐車場の増加願う → 現敷地の広さから駐車場増設は不可 利用者との調整により駐車場の混雑を回避する ○サークル数の増を願う → 登録サークルへの勧誘、サークル活動のプレスへの掲載など努めサークル数増を図る ○トイレをウォッシュレットに → 便器が古い.便器の取り換えについて市と協議する

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	岐阜市日光コミュニティセンターの運営上の基本方針	・利用要領に従い、平等な施設利用の承認を行っているか	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか。 ・指定管理者の発行する広報誌やチラシで広報されているか	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っていく上で方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進に資する業務を行っているか	A	A	A
		貸館業務を行っている上での方針と主な事業計画	・地域の生涯学習、コミュニティ活動の場として提供されているか	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・運営委員会事業の内容を常に見直しを行っているか	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備等の整備など)	・接遇等の職員研修が実施されているか ・定期的な備品の点検を行い、必要に応じて改善されているか	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理に関する経費の設定額の妥当性と経費縮減の方策	・収支予算と実績とは大きく離れていないか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造	・職員の配置を工夫し、閉館時は常に業務に支障が出ないようにローテーションが組まれているか	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	必要人材の配置と職能及び人材育成の方策	・業務に必要な研修を実施し資質の向上に努めているか	A	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制ができているか ・また、個人情報保護等法令遵守は適切に行われているか	A	S	S
		施設管理を行っていく上での方針と具体策	・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防犯・防火体制を整え、日常の安全確保に努めているか。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、ニーズを把握し、地域と一体となって事業推進ができる組織	・地域の自治会連合会等の各種団体の代表者で構成する運営組織であり、地域に密着した運営が行われているか	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関すること	・地域に密着した運営ができるよう、地元在住者を職員として採用しているか ・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業及び法定の消防訓練等問題なくすべて了した ・燃料費や光熱費削減対策としてこまめなスイッチのオンオフ、LED灯の交換などに努めた ・高齢者対策として大集会室ステージへの舞台裏に手すりを設置するなど安全性の確保に努めた
<p>前回までの意見の取組み状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場が混乱しないよう大規模な利用の場合は利用者と事前に駐車方法等について協議し、問題なくこの下半期を了した ・常時、管内の他3事務所(日光事務所、日光ふれあい保健センター、日光児童センター)と情報を共有し、トラブルなくこの下半期を了した
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・戦後最大の国難といわれる新型コロナウイルスの問題に注視し、常に情報収集に努め、市とともに情勢に応じた臨機応変な対応に努める(利用者対応、衛生管理等) ・施設の竣工から34年が経過し(S61年竣工)経年劣化に対処するため、設備の更新に努め施設の長寿命化を図る

●所管課の意見

利用状況は、年度末のコロナウイルスの影響で前年同期に比べ、利用回数・利用人数ともに減少している。利用者の高齢化によるサークルへの参加減少が影響と考えられるが、一方で、児童センター等の併設施設の利用者もあり、地域のコミュニティ形成の場として機能している。

指定管理者の事業については、「コミセン講座(木目込み人形、絵手紙)」が開催され、併設施設との交流を積極的に行い、円滑に施設が運営されており、評価できる。

2月に実施したアンケートの結果、他のコミセンと比べて、「満足」、「やや満足」の数値は低い値となっているが、施設の経年劣化やトイレの不具合について、可能な限り迅速に対応をしている。

運営組織は、地域の自治会連合会をはじめ、各種団体の代表者により構成されており、利用者が利用しやすい運営方法の改善や施設の維持管理に努めるなど、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・日常的にも、新型コロナウイルスに対しても適切な運営がなされていると評価できる。
- ・特に、新型コロナウイルス対策については、今後もマニュアルに基づき、適切な対応をお願いしたい。
- ・利用者を増やすための講座の企画などの努力について評価する。
- ・アンケート回収率(回収数/利用回数)は4.6%である。